令和 4 年度 第 2 回拡大理事会

日 時 : 令和4年10月3日(月)19:00~

場 所 : WEB 会議 (ZOOM)

参加者 : 四谷・小澤・五十嵐・板本・清水・髙田

藤田・山之内・北出・亀井・蟹本

山岸・豊田・吉本・森下・松山・小林・

豊岡・長田・前田・辻川・寺坂・中川・

山口・丹後

田中(総務部)・姉崎(福利厚生部)

堀田 (士会学会部)・杉若 (生涯学習推進

部)・板倉(研修管理部)

池田 (業務推進部)・野上 (介護保険部)

宮本 (ワークライフバランス部)

小林文(地域支援部)・竹澤(スポーツ支

援部)

長谷川 (坂井)・多田 (奥越)・若泉 (丹

南)・松井(若狭)・

欠席者 :川口

辻 (情報通信部)・本多 (学術誌部)・

久保 (医療保険部)・髙氏 (広報部)・

福井東ブロック・福井西ブロック・

福井南ブロック・福井北ブロック・

畑守 (二州)

書 記 : 辻村・山下

1 協議事項(なし)

2 審議事項(全1題)

①会員の承認について(事務局)

県外への異動1名、県内への異動0名、休会0名、 復会0名、入会1名、退会0名

結果承認

3 報告事項

- ①会長職務の執行状況報告(代表理事)
- ②認定理学療法士臨床認定カリキュラム教育機関に関する3研究会と学術局との会議報告

(学術局局長)

【意見】

- ・県士会主体で来年度予算に 3 研究会計 30 万円 計上。
- ・広報については一旦全部メールで告知、その後 相談。
- ・参加申し込みはマイページから、開催の3ケ 月前から設定。

③事業報告と会議録の改定、事務関連の帳票類と手 続きについて(事務局局長)

【意見】

- ・帳票類と各種手続きは、県士会 HP に記載。
- ・他団体からの依頼による活動は「事業内容」 に主催団体名を記載。
- ・責任者は県士会主催の際のみ、代表者を記入 他団体の際は不要。
- ④中間決算について(事務局)

【意見】

- ・福井ブロックは組織がしっかりできておらず、 事業が後半に固まりやすいため早めに開催して もらいたい。
- ・基本的に予算は執行してほしい、研修会は30分でもポイントが付くため会員のためにも企画を たててほしい。
- ・専門・認定をもっていなくても講師として研修 会を行えるため実施してほしい。
- ・東海北陸理学療法学術大会、50周年記念事業 の委員会立ち上げと予算を組んでいきたい。
- ⑤各局の活動報告(9月)・活動計画(10.11月)
- ≪事務局≫
- ○福利厚生部

【意見】

Q 新入会員の懇親会が行えていない状況だが、他 士会は入会記念品を贈呈している。当士会はどう か?

A 行えていない 2 年も含め贈呈品 (図書カードや USB) など、今後会議で検討していく。

○情報通信部

【意見】

ZOOM のセキュリティ向上によりワンタイムPW が求められる。手順が必要となる旨、HPに注意 事項を記載していく。

≪職能局≫

【意見】

来年度、診療報酬・介護報酬・障害報酬が改定される。意見を収集し要望を出したい。理学療法士法についても弁護士から話をしてもらおうと思っている。

≪社会局≫

○スポーツ支援部

【意見】

福井桜マラソンへメディカルサポートとして参加。 ≪災害防災検討委員会≫

【意見】

豪雨被害にあった会員から申請があり、来年度の協会費・士会費の会費が免除になる。協会の書式に則って事務局が申請。

≪その他≫

【意見】

組織運営強化に向け合同情報交換会がウェビナー 開催される。パネリストとして板本先生を中心に 考えている。傍聴も何人かできる。パネリストは協 会から参加費が補助される。傍聴者は県士会の方で 参加費を負担する。参加希望の方は清水先生へ連絡 してほしい。

以上